

いなみ町

議会だより

No.71
2016.10



いなみこども園運動会

第1回臨時会・第3回定例会

議案審議	P2～P3
◆ 一般的な質問がありました	P4
◆ 一般質問(3名が登壇)	P5～P7
◆ 委員会報告・その他	P8～P9
◆ 文化協会(歌謡クラブ・笑顔交流クラブ)	P10

議案審議

第1回臨時会

8月18日に開会し工事請負契約1件を原案どおり可決しました。

平成28年度社会資本整備総合交付金、住宅地区改良事業上道改良住宅建替第4期建設工事の請負で、金額は1億6千4百48万4千円。契約業者は株式会社谷口組で、指名競争入札、落札率は94・94%です。

在Bゾーンまで、進んでいます。

今後の予算確保に全力で取り組んで行きます。

そして、地元の工事に関しては安全対策や、業者指導も怠りなく取り組んでいきたい。

採決

全会一致で可決しました。

質問
この住宅建替事業は、順調に進んでいますか。それと、住民の方々の通行止めのお知らせなど、丁寧な説明をして頂きたい。

答弁（建設課長）

建設計画ですが、現



9月定例議会

9月8日に開会し、9月14日に閉会しました。議案5件（予算3件、その他2件）を原案どおり可決し、決算認定8件は決算審査特別委員会に付託しました。

平成28年度一般会計補正予算（第2号）

質問

防犯カメラ2ヶ所設置委託料とありますが、どこに設置されますか。

答弁（総務課長）

現在、予定しているのは印南校区の2ヶ所で、印南小学校の校門付近とAコープ付近の交差点の通学路を映す予定です。



質問

不動産売払収入の件で、不動産鑑定士を入れずに決めた事には、問題が無いのですか。

答弁（企画政策課長）

用地を買収する場合は、鑑定士に依頼するのが当然ですが、今回、町有地の払い下げということで、近隣の評価額等々を勘案し、単価を決めた事につきましては、何ら問題がなかったと考えます。

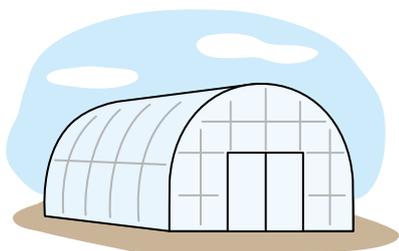
質問

農業復興費で、野菜

花き産地強化事業補助金は、ビニールハウスの強化を目的とし、大幅に補助金を拡大する制度であると思いますが、農家や、住民の皆さんにどのようなお知らせをするのですか。

答弁（産業課長）

町補助金を20分の1から6分の1に手厚くするものです。広報につきましては、JA様とも協議し、広報や、各部会等を通じて制度のお知らせをPRしていきたいと考えています。



質問

辺地対策事業費の中に測量設計委託料が計上されていますが、内容について説明を求めます。

答弁（建設課長）

この予算計上については、現在、「町道崎ノ原軍道線」の事業を行っています。落石の危険性が高い場所が発見され、その対策のための工事を予定しており、その測量建設の委託料です。

質問

「雑入」に「地域イベント助成金交付金」として100万円の予算計上がされています。

これはまめダムマラソンに関連する予算ですが、このような交付金は毎年歳入で扱うお金となっているのですか。

答弁（教育課長）

この100万円は、まめダムマラソンへの運営の一部補助金です。今年はこの補助金を利用してシステム整備や未整備箇所改善など運営がスムーズに行われ、盛り上がる大会にしたいと考えています。

運動主体も今回から実行委員会を設置し取り組めます。

この「地域イベント助成交付金」については来年度以降は未定です。



質問

防災に関連のある予算として避難用マットの予算が49万5千円、避難所の間仕切りの予算として121万5千

円がそれぞれ計上されています。

今回の予算計上はこの避難所に設置するための予算ですか。

また、町内には町が指定した避難所が多数ありますが、将来的には避難所の全てにマットと間仕切りを設置すると考えているのですか。

答弁（総務課長）

今回予定しているのは、印南避難センターと切目小学校に一部設置します。

この予算規模で全て賄えないし、他の避難所等への整備、また今回の間仕切りの高さは1・8mですが、これでよいのかなど課題は残っています。

今後、自主防災組織の方々に聞きながら、何が必要か、と言うことを考慮しながら対応します。

質問

土木費の中に町道の修繕費として900万円の仕事費が計上されていますが、これに具体的な説明を求めます。

答弁（建設課長）

町内には傷んでいる町道も多数ありますが、これから本格的な台風シーズンを迎える中で回避するという視点から5路線をピックアップしました。

現在、来年3月末での予算の歳出を見たところ、最低でも900万円の予算確保をしないと対策が打てないことから予算計上しました。

採決

賛成7、反対3で、可決しました。

【その他の議案】

- ・町道路線の認定及び廃止
- ・和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合規約の変更
- ・平成28年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- ・平成28年度印南町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

【報告】

平成27年度財政健全化判断比率及び資金不足比率





こんな一般質問がありました

質問者

杉谷 考祥 / 5 ページ

質問内容

1. 耕作放棄地対策について
2. 保存文書について

質問者

榎本 一平 / 6 ページ

質問内容

1. 就学援助制度の支給時期の改善を
2. 災害時での水の確保にどう取り組むか

質問者

前田 憲男 / 7 ページ

質問内容

1. 千両施設整備緊急対策事業について
2. 人口減少について
3. 官公庁オークションについて





耕作放棄地対策について

杉谷 考祥 議員

質問

印南町では過疎化と高齢化により町内いたるところに耕作放棄農地が増加傾向にあります。耕作放棄地の現状をどのように把握されていますか。また、現在どのような取り組みでおられますか。

質問

今後何らかの対策を講じていかなければ放棄地はますます増えるばかりかと思われそうですが、今後の対策はどのように考えておられますか。

答弁 産業課長

現在、印南町における耕作放棄地と呼ばれている面積は、平成27年度農業委員会農地パ

耕作放棄地



トロールの調べで83haとなっております。これは町内の農地面積の7.4%に当たります。国では、地方の中山間地域に於いて深刻な問題として認識されていますが、当町においても、

若者の流出による後継者不足や高齢化等による耕作放棄地が増加傾向にあります。

現在、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金制度を利用して農地の維持管理や地域の活性化を図るとともに農業委員会では農地の貸し借りについての相談対応等を行っています。

そのほかにJA紀州を中心とした農地利用集積円滑化事業や、県農業公社農地中間管理機構では農地の貸し借り等に取り組んでいます。

今後これらの事業に取り組みとともに、農地利用意向調査を行いその経緯を注意深く見守って行きたいと考えています。

保存文書について

質問

書類の減量化について、印南町役場としては、保存文書の減量化に取り組んでいるのでしょうか。また今後はどのように取り組まれる予定でしょうか。

答弁 総務課長

文書の減量化につきましては、コスト削減、業務の効率化といった観点から、行政改革の一つの課題として取り組むべき

ものであると認識しているところですが。

これまでも将来におけるペーパーレス化を見据え、検討を行ってきた経緯がございますが現段階に於いては時期尚早として実施には至っておりません。

今後につきましては、事務の効率化、簡素化をより一層すすめるため保存文書の減量化に取り組むつもりです。



一般質問



就学援助制度の支給時期の改善を

榎本 一平 議員

質問

就学援助制度は学校教育法等に基づき、小・中学生が安心して勉学に励むことができるように、家庭の事情に応じ学用品、就学旅行費などを補助する制度です。

当町は要保護、または準要保護に準ずる程度に困窮すると認められる場合で、援助内容は学用品、学校給食費、また新入学用品は小・中1年生のみとなっております。

町民の皆さんに、この制度をどのような方法、内容でお知らせをしますか。

答弁 教育課長

町のホームページ、学校においては案内文書、全保護者対象に配布するなど、家庭状況の把握により当該家庭にご案内

し、お知らせしています。

質問

印南町で就学援助制度の支給が、7月、9月になつています。

支給時期について提案をしますが、特に小学1年生、中学1年生を対象にした新入学用品の補助は保護者のみなさんの立場から支給が必要なのは入学前の時期で現在の7月という支給時期を見直し改善する必要があるのではないのでしょうか。

答弁 教育課長

新入学時の準備費用については検討する余地があると考えています。

災害時の生活用水確保にどう取り組むか

質問

災害時とライフライン、特に水問題は非常に重要と考えます。

大規模災害時には電力停止や送水施設が被害を受け水道水が長期に利用できなくなり、多くの人が集まる避難所等ではトイレが機能せず衛生面でも問題が発生します。

当町では地域防災計画で給水方法として飲料水と生活用水に分けて6点が示され、その中に井戸の活用も記されています。

災害時に水を確保する手段として井戸についての様な認識を持っていますか。また、具体的に



井戸を活用するための実践や計画に取り組んできましたか。

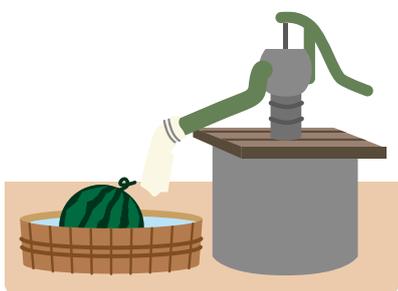
答弁 総務課長

町の地域防災計画で給水体制の確立を位置づけています。その中で給水方法に個人の井戸からの給水があります。

しかし、衛生上の安全確保の課題は残りますが、昨年7月から「災害時生活用水協力井戸登録事業」に取り組んでいます。

この事業は生活用水として使用できる井戸を登

録、公表し、災害時に活用させていただくための情報共有、共助の活動で11件の登録があります。飲料水については、現在、1・5Lのペットボトル9千本を備蓄しています。



ここが聞きたい!



千両施設整備緊急事業について

前田 憲男 議員

質問

千両栽培は、真妻地区で盛んに行われており今も50戸近い栽培農家があります。

年末の出荷の最盛期には、多少の雇用も生まれております。

この施設の資材費に対する補助金が今年度で終了するとお聞きしましたが、来年度からは、どのようにお考えでしょうか。

答弁

産業課長

事業の継続につきましては、検討していかねければならない時期にきております。山間地域での担い手の育成であったり、地域振興への貢献を考えるとともに、地域の皆さま方の声を聞きながら事業継続等を視野に検討していかねければな

らないと考えているところであります。

人口減少について

質問

町内各地区の10年前及び10年後の人口予測をお示しくください。

答弁

企画政策課長

	H17年	H27年	H37年
印南	2,614	2,438	2,270
印南原	2,205	2,061	1,920
切目	2,157	1,851	1,588
切目川	1,358	1,152	976
真妻	858	565	370
計	9,192	8,067	7,124

(単位：人)

10年後の人口については、過去の減少率からの数字で、あくまでも予測です。

質問

山間地域の人口減少対策についてどのようにお考えでしょうか。

答弁

企画政策課長

人口減少対策の考え方ですが国の法律に基づき、本年3月にまち、ひと、しごと創生印南町総合戦略を策定し、人口減少の克服と地方創生を目指し、各種政策の展開を進めて参りたいと考えています。

官公庁オークションについて

質問

庁舎移転時には不要となる備品が出ると思われませんが、どのように処分されるのでしょうか。

ネットオークションの中に官公庁オークションというものがあります。

2014年には、各自治体や回収機構から出品された動産、不動産を含め47億円余りの売り上げがあります。

廃棄処分されるような

答弁

総務課長

庁舎移転時の備品につきましては、使用できる備品類、机やロッカー等は、新庁舎においてもできる限り使用いたします。

なおかつ余る備品等があれば、学校関係や先関係に必要なないか協議をします。

官公庁オークションの導入の是非については、検討していきたいと考えています。

備品があれば、これを利用して財政の助けとしてみては、どうでしょうか。



委員会活動報告

文教厚生常任委員会報告

◎前田 憲男 藤薮 利広 村上 誠八
○杉谷 孝祥 井上 孝夫 玉置 克彦
◎委員長
○副委員長

下水処理事業の現状について

日時 7月12日

場所 役場3階会議室

から現場（排水施設処理場）

説明員 生活環境課

課長より概要説明

県より、平成27年1月22日付けで汚水処理の施設整備に関する町計画の見直し依頼がありました。

現計画の集合処理事業を行うのはコスト面から非常に困難である事が予想されます。

人口減少で空き家の増加した合併浄化槽の小型化が進み狭小地への設置が可能となってきた点から、印南5地区、切

目6地区を合併処理浄化槽の面的整備地域に変更します。

Q 合併処理浄化槽補助

金の申請期間が定められているが、年間を通じて申請できないのですか。

A 3月に年度内の設置

が決まっている分を募集し、4月に説明会と講習会を行います。

これは、補助金交付要件の関係で講習会を町内で受講できるようにするためです。

また随時の募集は、10月末まで実施しています。

Q 合併処理浄化槽による

面的整備の場合、何個以上が対象となり

ますか。

A 隣接家屋で概ね10戸以上の場合です。

Q 整備計画は、地区別

で立てられています。が、町全体での合併処理浄化槽で整備されている件数は。

A 平成27年度末では、1,028基です。

Q 整備率を上げるため

に、宅内工事費用も補助対象にしてはどうですか。

A 全体の工事費用から

補助金を除く費用は、自己負担となります。

Q 合併処理浄化槽の面的

整備において新築、改良の補助割合は、同じですか。

A 7人槽を例にしますと住宅改良の場合79

万7千円、新築の場合72万7千円となります。

Q 同じ家庭で親がリ

ホーム、子供が新築のような場合、親子で補助金を受け取れますか。

A 申請者が異なっていれば補助対象です。

(委員長所見)

合併処理浄化槽の設置には、浄化槽と宅内工事で多額の費用を必要とするのが現状です。

しかしながら今年度の申請者の約半数が、住宅改良ということですが、環境を考えたの

環境を考えたの費用をいただけることは、大変ありがたいことだと思っております。



山口地区農業集落排水施設処理場の視察

※合併浄化槽面的整備とは

町が定めた計画区域内の一部エリアで希望世帯数が概ね80%以上且つ10戸以上の場合に対象となります。

また補助金は、通常額の合併処理補助金額と町が算定した浄化槽設置費から通常の合併処理補助金額を減額した額の半額を合計した金額になります。

詳細は役場生活環境課にお問い合わせ下さい。

議会の行事あれこれ



優勝しました！

8月30日、日高郡町議会親善ゲートボール競技大会が美山ドームでありました。



広報セミナーに行ってきました！

7月26～27日、毎日新聞社主催の近畿広報紙セミナーが梅田でありました。議会だよりが、読みやすく楽しい紙面になる様に研修を受けてきました。

